三重県における
災害に強いまちづくり

平成29年2月7日
三重県県土整備部

三　重　県
Mie Prefecture

海抜0メートル地帯における海岸高潮対策事業

三　重　県
Mie Prefecture

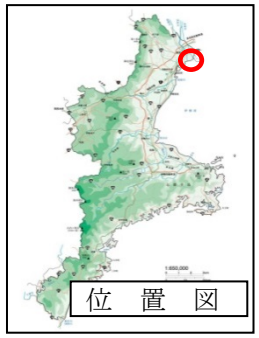
耐震対策により、県北部の堤防背後に広がる海抜ゼロメートル地帯の浸水被害を軽減するなど、今後５年間で延長約１．１ｋｍを整備します。

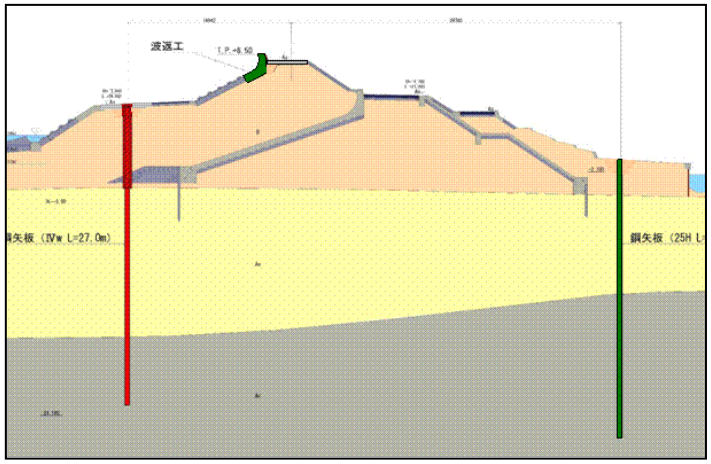
耐震対策
　長島地区海岸
　城南第１地区海岸
　川越地区海岸　川越南

長島地区海岸高潮対策事業

三　重　県
Mie Prefecture

耐震対策　長島地区海岸
（三重県桑名市）
事業期間　H19～29
矢板工　L=1,398m





施工断面図

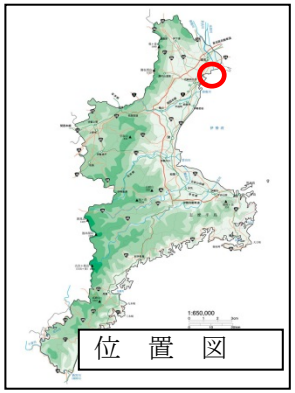
事業実施状況

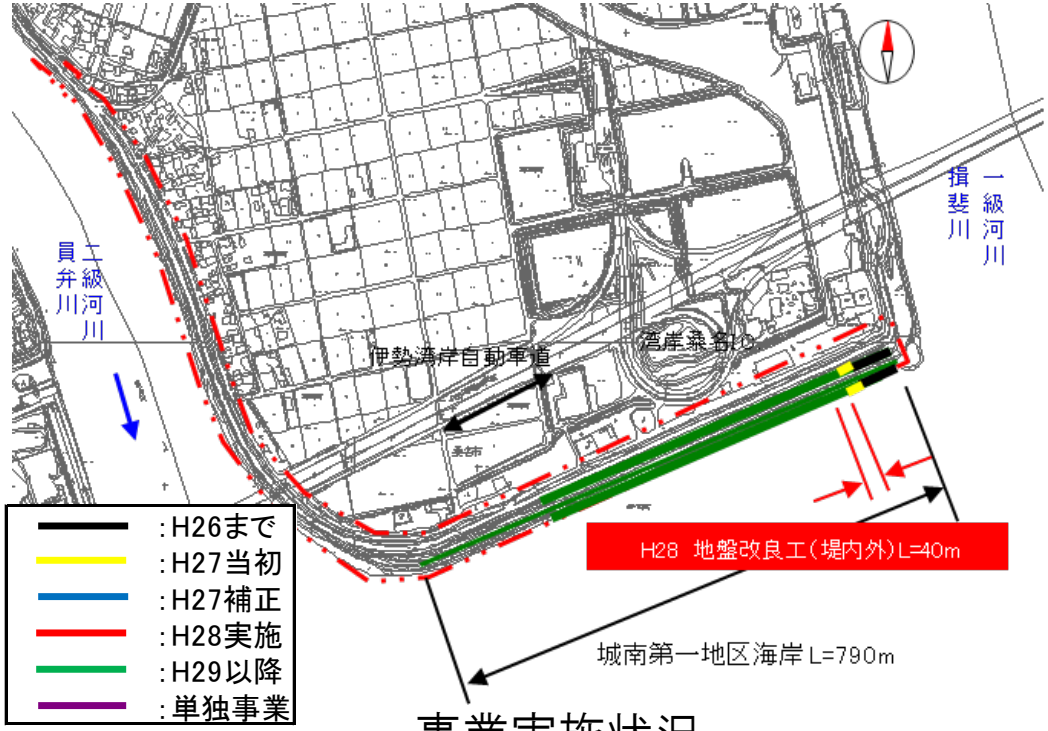
施行状況

城南第一地区海岸高潮対策事業

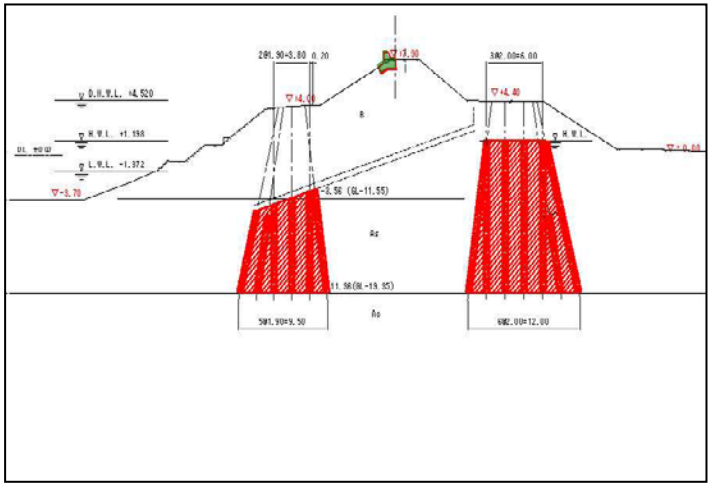
三　重　県
Mie Prefecture

耐震対策　城南第一地区海岸
（三重県桑名市）
事業期間　H26～35
地盤改良工等　L=790m





事業実施状況

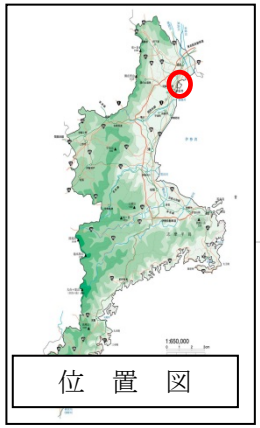


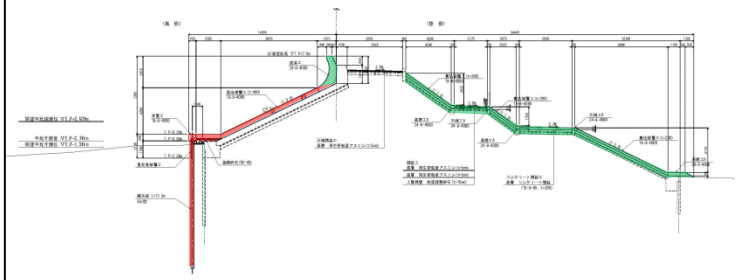
施工断面図

川越地区海岸高潮対策事業

三　重　県
Mie Prefecture

耐震対策　川越地区海岸
（三重県川越町）
事業期間　H26～33
矢板工等　L=700m





施工断面図

事業実施状況

施行状況

施策の組合せ（ハード対策とソフト対策）

三　重　県
Mie Prefecture

ハード対策

防災・避難施設整備

例）・海岸保全施設の整備
・河川管理施設の整備
・急傾斜地崩壊防止施設の整備
・緊急輸送道路の整備
・避難施設の整備

ソフト対策

被害低減に寄与する施策

・耐震・耐浪化等の構造強化促進（建築物の構造等の規制）による建築物被害の低減

・防災学習や避難訓練の実施による人的被害の低減

＋

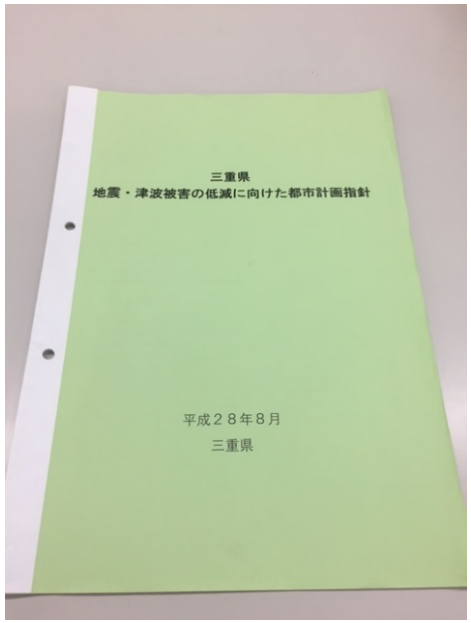
対策が必要な対象を減らす施策

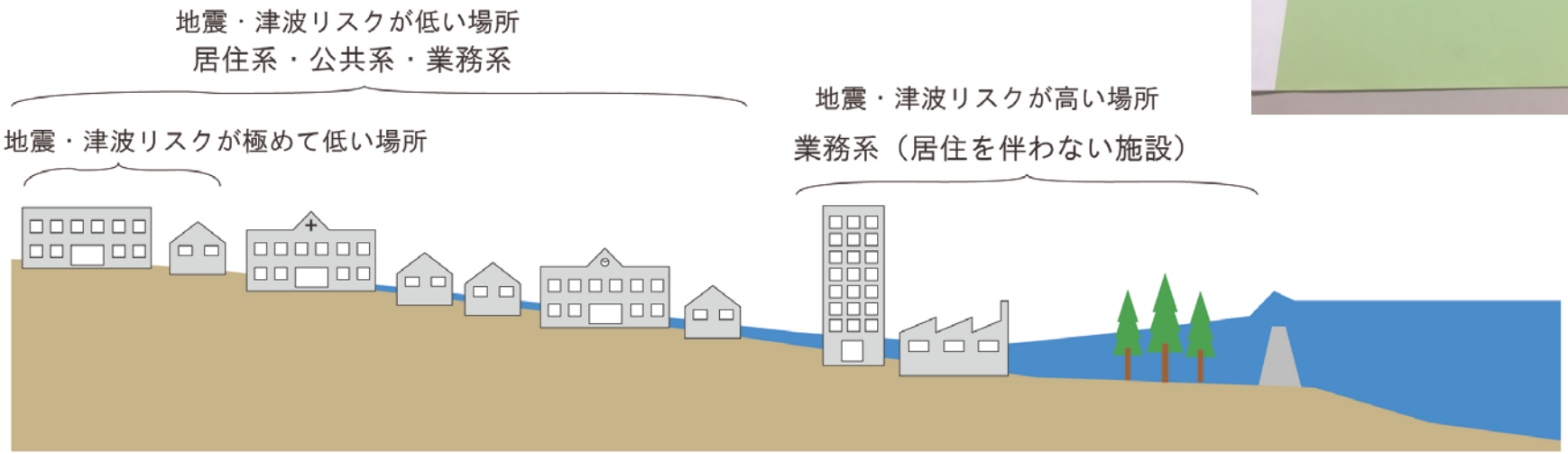
・地震・津波リスクの高い場所で、都市的土地利用を抑制し、被災する人口の減少・建築物被害の低減

太字＋下線：本指針の対象施策

地震・津波被害の低減に向けた都市計画指針

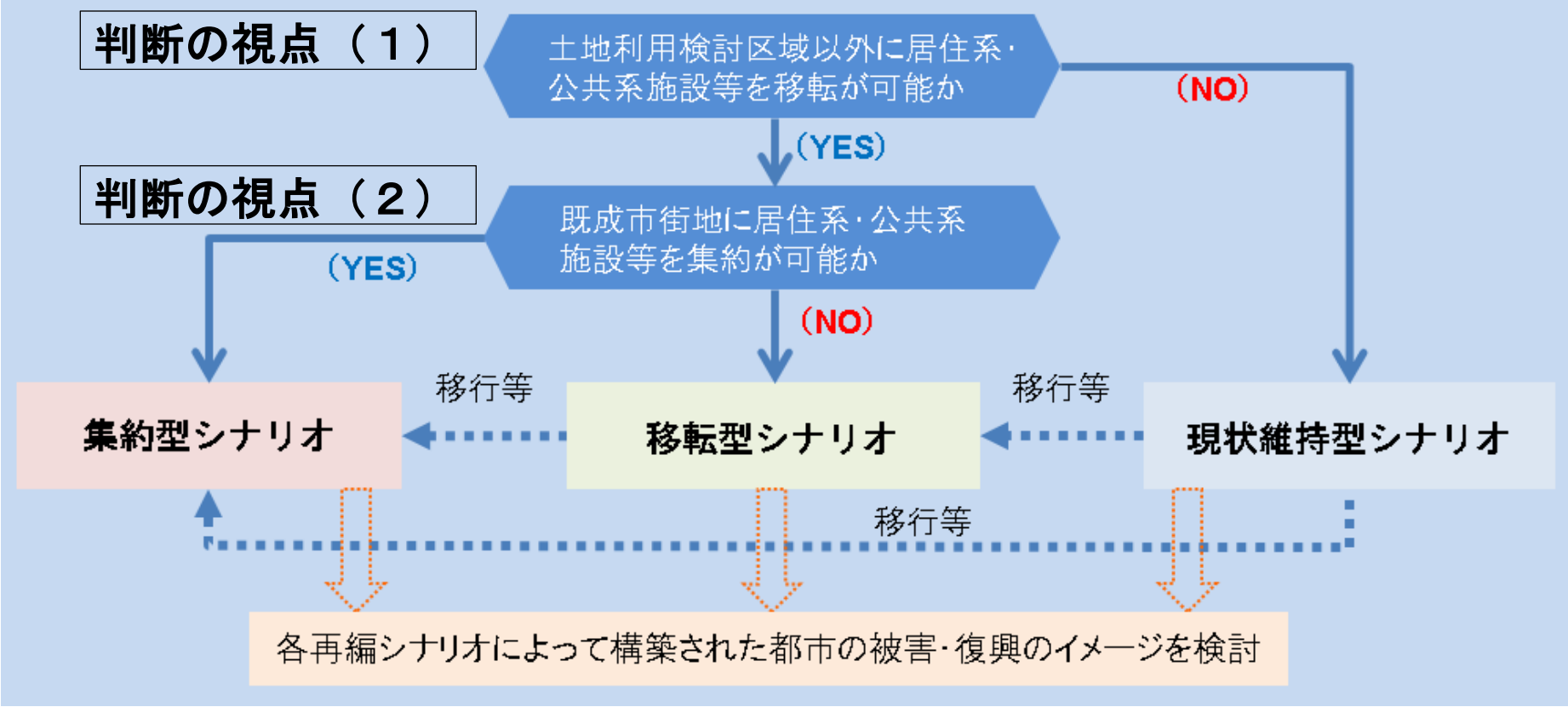
三　重　県
Mie Prefecture





地震・津波被害を低減するための土地利用・施設配置の一例

都市構造の再編シナリオ



○判断の視点（１）：移転の可能性
○判断の視点（２）：集約の可能性